



議会だより

CONTENTS

第3回定例会
2~3

第56回臨時会
3

一般質問
4~6

委員会活動
7~9

わたしのメッセージ
10


平成19年12月1日

第144号

発行
長沼町議会
編集
広報委員会



北長沼小学校児童による「田植え歌おどり」

 本紙は再生紙を
使用しています。

長沼町民文化祭 2007.11.3



厳粛な中で行われた開基 120年記念式典 9月 12日

第三回定例会

第三回議会定例会が九月五日に招集され、一般質問、補正予算案などを審議し、いずれも原案どおり可決しました。

条例

長沼町農業振興基金条例の一部を改正する条例制定
(原案可決)

七月三十日、ながめ農業協同組合(内田和幸代表理事組合長)から五百万円の寄附を受けたため、本条例の指定寄附金項目に加えるものです。

長沼町学童保育条例の一部を改正する条例制定
(原案可決)



安全確保の徹底を！学童保育

各地区の会館で開設している学童保育について、学校から会館への移動の際の交通事故防止と、児童の安全確保等のため、開設場所の変更及び対象児童の拡大等により、定員を増員するため、条例の一部を改正したものです。

補正予算

平成十九年度一般会計補正予算(第四号)(原案可決)

耐震改修促進計画策定事業費四百五十万円の増、合併処理浄化槽設置整備及び普及促進事業費八百八十四万円の増額などによる補正で、既定の予算額に四千七百四十一万七千円を増額し、予算総額を八十六億四千四百九十九万六千円にするものです。

平成十九年度長沼町介護保険特別会計補正予算(第一号)

(原案可決)

補助金等過年度精算償還金の増額補正で、既定の予算額に二千九十九万六千円を増額し、予算総額を九億二千二百六十六万六千円にするものです。

人事

長沼町公平委員会委員の選任(選任同意)
菅原邦夫氏(宮下二丁目)

の任期満了に伴い、同氏を再任することについて同意を求められたものです。

長沼町教育委員会委員の任命(任命同意)
成田しづ氏(二十八区)の

任期満了に伴い、同氏を再任することについて同意を求められたものです。

長沼町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

現選挙管理委員会委員及び同補充員の任期満了に伴い、後任として次のとおり決定しました。(敬称略)

(3)

選挙管理委員

片山初夫氏(四区)

濱 孝氏(十九区)

平川 正氏(銀座北一丁目)

目)

山本勝美氏(二十九区)

同補充員(順位順)

吉村啓司氏(三区)

林 政光氏(九区)

森下由美子氏(本町北一丁目)

目)

志賀道夫氏(十八区)

第五回臨時会

平成十九年第五回議会臨時会が八月二十二日に開かれま

した。審議した内容は次のとおり。

表彰関係

被表彰者の選定諮問(原案承認)

長沼町開基百二十年にあたり、本町発展に寄与された個人及び団体を表彰するため、長沼町表彰条例第四条第二項の規定により諮問されたもの

の規定により諮問されたものです。



表彰状二百六十九人、うち

団体一

感謝状四十五人、うち団体

十四

長寿者二百七十七人

長沼町荣誉町民(原案可決)

長沼町荣誉町民条例第三条

の規定に基づき、田嶋辰美氏

(錦町南一丁目)を長沼町荣誉

町民として決定したもので

す。



田嶋辰美氏におかれましては、昭和四十六年三月、長沼

町議会議員に当選以来、平成

十九年三月までの連続九期三

十六年の永きにわたりまして

在職をされ、昭和五十六年十

月からは長沼町議会の副議長

として、さらに五十八年四月

から平成十五年三月までの二

十年間にわたって、議会議長

として活躍されました。

また、平成三年から空知町

村議会議長会の会長を、平成

七年からは北海道町村議会議

長会の副会長もお務めになり、

さらに平成八年からは全国市

議会議長会基地協議会の副会

長と、町村議会はもとより、

地方自治の振興発展に大きく

尽力をされたところでありま

す。

第六回臨時会

平成十九年第六回議会臨時会が十月二十二日に開かれま

した。審議した内容は次のとおり。

条例

長沼町未来をひらく人づく

り基金条例の一部を改正す

る条例制定(原案可決)

九月十三日、田中小一氏(五

区)から三十万円の寄附を受

けたため、本条例の指定寄附

金項目に加えるものです。

長沼町担い手農地集積高度

化促進事業分担金徴収条例

制定(原案可決)

国の「担い手農地集積高度

化促進事業実施要領」に基づ

き、町が事業主体として実施

する当事業について、受益者

から分担金を徴収するため、

地方自治法第二百二十四条及

び二百二十八条の規定に基づ

き制定するものです。

契約

長沼町総合公園管理棟新築

工事(原案可決)

総合公園管理棟の新築であ

り、鉄骨造平屋建て、床面積

三百九十四・七㎡。

内部等については、事務室、

用具庫、ロッカー室、トイレ、

シャワー室等であり、工事請

負代金は一億千五百八万円で、

砂子・佐藤・池内経常建設共

同企業体と請負契約を締結す

るものです。



補正予算

平成十九年度一般会計補正

予算(第五号)(原案可決)

担い手農地集積高度化促進

事業費の増額などによる補正

で、既定の予算額に四千五百

六十七万円を増額し、予算総

額を八十六億九千六十六万六

千円にするものです。

町 政 一 般 質 問 Q & A

第 3 回議会定例会における一般質問は 9 月 5 日に行われ、2 議員から質問がありました。質疑と答弁の内容を要約してお知らせいたします。



高瀬 武久 議員

Q 学校に車椅子用スロープを

A 研究を深めながら対応

質 問

現在、長沼中央小学校では六名、南長沼小学校では二名の障害児童が通学されていると聞かすが、先生方、児童の手助けなど、とてもすばらしい関わりだと聞いております。しかし、野外に出るときは児童を抱えて出るということですが、先生の負担などを考え、スロープを設置し、段差の解消を改善する考えはないか伺いたい。

相澤教育長

教

育環境の整備につきましては、児童、生徒の安全を優先に考え、校舎の改築等を進めてまいりました。

今後は、機能の発達や身体の発育状況により、屋外に出る機会も増加すると思われまので、スロープの設置については、学校と十分協議しながら、教育環境の一層の充実に努めてまいりたいと考えております。

板谷町長

パ

リアフリー、ユニバーサルデザインの研究が進められている昨今であり、学校施設はもとより、その他公共施設についても研究を深めながら対応すべき時代であるとうと認識しております。

児童、生徒以外の保護者、または一般のお客さん
もご利用なさる場合が往々にしてあるわけですから、
計画的な対応で整備していかなければならないと考え
ております。

たかが段と思わないで！



中央小学校の「児童玄関」

再質問

車いすを自ら利用して動き、表に出ることも十分考えられる。

また、金網のスロープでは使いにくいという声も聞いているが、検討しているか。

板谷町長

公

共施設全般にわたって、障害のある方々のために研究すべきであろうと認識しております。これに基づいて、その他施設についても、当然使
いやすい施設整備に努めなければいけないと考えて
おります。

(5)



藪田 享議員

Q 散弾銃による無差別な発砲をやめさせ、禁止区域を

A 看板の設置等を含め対応

質 問 二十二区地内で起きた、散弾銃によるカモ撃ちにより、民家の屋根に散弾銃の弾が落下する事件が発生しました。十月一日に猟が解禁になることに伴い、周辺住民から禁猟区の指定や看板の設置をしていただきたいとの要求があるが、直ちに実行すべきではないか。

板谷町長

そ の事故については、あつてはならないわけでありませぬ。実態調査を十分進めていただき、しかるべき指導的な看板の設置を含めて、今後対応していかなければいけないと思っています。



再質問 理想としては、できるだけ早く禁猟区にしていただき、早急に看板を設置していただきたい。

戸川副町長

禁 止区域につきましては、北海道が指定するのですが、私どもといたしましては、当然地元の住民の方々と十分協議しながら、この禁止

狩猟者各位 私有地に許可無く立ち入って銃撃をしてはいけません。また、次の行為は、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」で禁止されています。



の指定に向けて、北海道と協議してまいりたい。設置された「禁猟看板」

Q 南九号川の橋梁改修について

A 全力で改修できるよう努めたい

質 問 南九号川の改修にあたっては、橋のほとんどが架け換えられないのは問題ではないか。また、老朽化している国営の南九号排水機場を改修する予定がないのは問題であり、国に強く要望すべきと考えるが、町長の考えを伺いたい。

板谷町長

千 歳川の恒久的な治水対策の一環として遊水地・堤防強化案が具体化されて進められているところでありませぬ。

この計画に九号川改修の方向付けがなされ、プランニングされている段階であり、ここに架かる町道の橋梁につきまして、やはり老朽化する橋梁も見受けられますので、改修については全力を投入して早期に改修できるように、今後とも努めてまいりたい。川改修の完成と同時に機能が発揮できるよう必要であると要



国に対し、強く要望を！！

請している。よって、あらゆる機会を通じながら、この改修促進については、鋭意努力を続けていきたいと決意いたしております。

再質問
 原因者負担の問題もあると思うが、全く流れに影響がないという説明をどう考えるか。

板谷町長

老 朽化している部分もあり、架け換えを促進したい。
 財政的な配慮についても、できるだけ効率のいい方策を訴え続けていきたいと思えます。



Q 定住化 宅地化計画を明確に

A ガイドラインを定めたい

質 問
 長沼町は定住化を訴えながら、民間中心の無計画な宅地化が進んでいます。そのため、上水道の敷設や私道の町道化、さらには除雪問題など、成り行き任せは住民から不満が出されます。
 住宅政策についてどう考えているのか。

板谷町長

指 指摘のとおり、各エリアにおいて、無秩序な部分が見受けられます。

行政としてただ放置するだけでは、地方自治の本



景観を壊さず、住民に優しい定住化計画を！

旨に反するわけですから、ケース・バイ・ケースで地域に合った対応策を進めていかなければならないと考えております。
 しかし、売買の中で契約された事項でありますから、決して違法を起こしたり、契約違反があったということにはつながらないわけですが、結果論的に不自由をなさっているのは入居されている方ですから、これについては出来る限りの便益を提供していきたいと思えます。

再質問

定住化のための田園住宅構想について、民間でやるのか行政でやるのか。長沼町に移りたいという問い合わせについては、大歓迎してほしいと思う。景観のよい丘陵地帯・離農した農家宅地などの問い合わせに対し、どう対応するのか。

板谷町長

町 塊世代の定年退職の時期となりますので、全国が定住化促進を模索中でありませ

できるだけ早く、それ

らの基本的な指針をまとめまして行動に移したいと思えます。

町 でやるのか三セクを使ってやるのか

または民間のプロポーザル方式を提案していただくか、これらについてはあらゆる角度から検討を加えながら、実効性のある方向づけを見出して対応していきたいと思えます。

意見書

第3回定例会では次の意見書を可決し、内閣総理大臣はじめ、関係行政庁に送付しました。

- ・道路整備に関する意見書



(7)

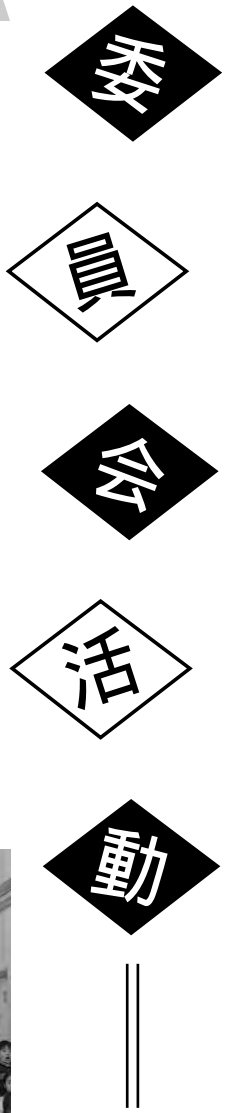
総務 常任委員会

総務常任委員会は、八月十七日に開かれました。主な調査内容は次のとおりです。

- ・ 調査した事項
 - ・ 情報技術推進について
 - ・ 墓地の管理運営について
 - ・ 町財政について
 - ・ その他について
- 出席した委員
栗木委員長、山本副委員長、野原委員、松本委員、三好委員及び駒谷議長
調査の概要

まおいネット

日下総務政策課企画官より、まおいネットの加入状況及び町民向けアンケート調査の実施についての説明を受けまし



伏古墓地

山下総務政策課理事より、伏古墓地の貸付状況等についての説明を受けました。

三好委員 合葬墓とはどういうものなのか。
山下理事 少子高齢化、核家族化ということで、お墓を後世に引き継ぐことができない、管理ができないという方々やお墓を立てられない方などに對し、合葬しようということで作ったものです。

財政状況

廣岡総務政策課長より、平成十七年度特別会計決算及び関係する一部事務組合等の財政状況についての説明を受けました。

山本副委員長 平成十五年に、市町村合併の関係で財政状況のシミュレーションを行っているが、達成率というのは試算しているか。
廣岡課長 達成率の試算はしていないが、項目的にいえば、人件費の削減は若干進んでいる。ただ、物件費については、昨今の燃料費の高騰もあり厳しいものがある。

産業建設 常任委員会

産業建設常任委員会は、八月二十二日に開かれました。主な調査内容は次のとおりです。



本年2月に完成した中央保育園

ある程度財政的な安定が二十一年度からみられるという当初の予想ですが、新規事業により、三年から四年は繰り延べせざるを得ないかなという事です。

建設事業

調査した事項
・ 建設事業について
・ 農業振興対策について
・ 現地調査
出席した委員
佐々木委員長、望月副委員長、越路委員、中崎委員、池田委員及び駒谷議長
調査の概要

中原都市整備課長より、工事進捗状況等について説明があり、質疑等行いました。
馬追林道線改良工事、東四南線歩道造成工事(第二工区・第二工区)の現地調査を実施し、説明を受けました。



産業建設常任委員会 現地調査

農業振興対策

笠山産業振興課長より、八月十五日現在の農産物生育状況について説明がありました。農地・水・環境保全向上対策
一区から三十一区まで、三十一の活動組織が創設され、活動組織全体で千九百三十三名の状況となっている。

対象農用地は一〇、五六一・八〇ヘクタール、交付金の総額は三億千三百九十二万千三百八十円を現在予定している。

その他農業振興

現在、農業担い手育成総合支援協議会の中で、今まで行われておりました品目別の小麦・大豆等の対策と、今年度から行われる品目横断的経営安定対策の比較検証の試算を行っている。

傾向としては、平成十六年から十八年まで、米の作付が三百五十五ヘクタール減っており、小麦、大豆、てん菜の三品目に変わっているとすれば、過去実績がないという影響

響、また、本町の場合、秋小麦の過去三年間の反収が全国平均三百八十八キロに対し、三百十三キロしか基準交付金の算定をするための反収がないということ、かなり大きな影響があるのではないか、協議会の中で今後の対策・分析を早急に検討している。

池田委員 農地・水・環境保全向上対策ですが、活動計画に基づいて取り組む中で、老人クラブによる会館の花植えというのは景観形成に当てはまるのか。

笠山課長 この対策はあくまでも農地への植栽等ということを考えており、会館等への植栽は好ましくないと考えられます。

中崎委員 農地・水の実務者会議があるが、「実務者」とはどういう人を対象としているのか
玉井課長補佐 活動組織の役員で、会計・日報整理（写真）などを担当する実務者となります。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、八月二十四日に開かれました。主な調査内容は次のとおりです。

調査した事項

- ・ 住民保健対策について
- ・ 学校教育対策について
- ・ 文教施設の整備について
- ・ その他について

出席した委員
高瀬委員長、吉本副委員長、平井委員、久保委員、藪田委員及び駒合議長
調査の概要

検診実施状況

奥塚保健福祉課保健係長 脳検診

平成十三年度から二百名の定員で開始し、年齢が四十歳から六十歳の五歳刻みの方を対象に案内している。

平成十九年度については、三十五歳から六十五歳までの五歳刻みで、三百名定員のと

ころ、申込者は四百六十九名であり、現在調整中です。頸（けい）動脈エコー検診
平成十八年度から開始し、三十二歳から六十二歳までの五歳刻みの方を対象に、約千二百名に通知している。

十九年度についても、三百名を超える申し込みがありましたので、保健衛生推進員さん、申込者の代表、職員立会いのもとに抽選いたしております。

藪田委員 脳ドックについて、実際のコストはどのくらいか。他の病院での自己負担とはどうなのか。



加藤課長 実質は二万二、三千円程度だと思えますので、五千円の自己負担でできるということは安いと思います。

藪田委員 病院の負担はどうか。対象者は増やせないか。
加藤課長 制度を始めるとき、かなり打ち合わせをしており、町立病院は疾病がある人、緊

急性がある人を優先させたいということ。受け入れる側の体制もあり、当初は百五十人で始まったが、無理を言って三百人でやっていただいている。

学力テスト

小西教育課長より、学力テスト実施後の考えられる対応についての説明を受けました。藪田委員 学力テストをやるにあたって、どんな目的、使

い方や指導を考えているのか。小西課長 全国的なものに比べて、本町がどういう状況にあるのか、強いところ弱いところという部分を把握して改善を図っていくような使い方をしてみたいと考えている。

耐震強度

小西課長 公共施設全体での優先度調査など、検討委員会の中に教育委員会も入って進めていく。

(9)

藪田委員 計画を早期に策定していただきたいが、アスベストを含んだ建物があるが対応は。

小西課長 防災拠点になっていく施設も多いので、計画を作っていくことは別に、耐震診断を行う順番を早期に付けたらという指示で動いていきます。

吉本副委員長 旧中小プールの基礎の部分がそのままになっているが、取り壊しはいつなのか。

旧中小プール



小西課長 有効利用の活用方法を検討しているところであり、取り壊すのか別の用途に使うていくかを検討したい。

学童保育ほか

小西課長 学童保育について、

小学校の中に持っていける状況になっている。

スポーツ振興計画の策定について、アンケート調査を無作為抽出でやりたいと考えています。

高瀬委員長 長沼町の学校では、不登校の生徒は何人くらいいるのか。

島山主幹 二名おり、主な原因は社会不安障害などです。高瀬委員長 不登校が出た段階で、それなりの対応をお願いします。

治水対策特別委員会

治水対策特別委員会は、八月二十九日に開かれました。

主な調査内容は次のとおりです。

調査した事項

- ・ 治水対策について
- ・ その他について
- ・ 現地調査

出席した委員

久保委員長、平井副委員長、越路委員、中崎委員、佐々

木委員、池田委員、藪田委員

調査の概要

治水対策

中原都市整備課長より、千歳川流域の治水対策の経過、遊水地群の進め方等についての説明を受けました。

藪田委員 用地買収については、町は一切関与しないのか。中原課長 地元とアポイントをとるとか、同席もしますが具体的な中身はわかりませんので話はしていない。

佐々木委員長 南九号川の改修について、期成会でも橋梁について要望があったと伺っているが、河道改修にあたっては強く要望願いたいと思うが、現在の状況を伺いたい。

中原課長 改修計画が持たれているのが五橋ということで、橋についても極力改修を盛り込んだ計画をお願いしたいと申し上げている。特に西一線橋、基線橋は架け換えを実現したいということで要望しています。

藪田委員 排水機場について

は要請しているか。

中原課長 もちろんセットでという考え方で、石建にも土現にも要望しています。地元期成会さんも一緒に出向いております。

藪田委員 治水委員会としても、独自に行動を起こしたほうがいい。



ゲートポンプ視察：岩見沢市北村

東一線放水路

笠山産業振興課長より、東一線放水路の通水試験データ、幹線水路貯水状況及び放流状況についての説明を受けました。

藪田委員 堤防を横断して水が噴出す状況は見たか。エア

ハンマー」といって、水が入ってたら途中で破裂するはず。その心配はなかったか。

笠山課長 夕張川の落ち口は確認しました。「エアハンマー」のような状況は確認できず、そのような状況ではありませんでした。あくまでも試験の中での話ですが。

岩崎主査 途中途中にエア抜き施設がついております。通常のかんがい期には開いておりますので。

久保委員長 放水路には毎秒どのくらいの水が入られるのか、それと、有事の際はどこが管理するのか。

岩崎主査 設計上毎秒六・五九トンの水が処理できます。中原課長 管理については、

今後町と土地改良区がよく協議しなければなりません。治水対策の一環でありますので、必要な経費は負担せざるを得ない。

どういう段階で止めるんだということも、必要に応じて改良区に要請したり、かんがい用水全体のシステムを構築しなければならぬ。

心の時代

長沼町開基百二十年を迎え、その間五十余年を長沼町で過ごさせていただきましたことを喜び、また、開墾より多くの方々のご苦労があり、現在の生活があります事に、心から感謝いたしております。

『心の時代』と言われている。心の持ち方ひとつで病気になるってしまうこともあるようです。

物事を決断するとき、納得のいく柱になるような考え方があると心強いと思います。そして、それを支えとして生

長沼町開基百二十年を迎え、きることが、自分自身のためでもあり、次代に受け継いでもらえるような気がします。私が今、大切にしたい事は、【命の尊さを思う心、先祖を敬う心、人を思いやる心、人を悪く言う前に自分自身と向き合う事、たくましく生きる能力を身につける事】などです。なかなかむずかしい事ですが、子供たちも少しずつ理解してきているようです。

考え方に大きな柱があるという事は、子育て、家庭のあり方、仕事にも役立つとい

ると思います。

これからも心の通い合う長沼町の発展のために、微力ですがお手伝いさせていただきます。

町議会では、皆様からのメッセージを募集しています。詳しくは議会事務局までご連絡ください。

☪ ☪ ☪

☪ ☪ ☪

わたしのメッセージ my message



森 下 由美子さん
もり した ゆみこ
本町区

議会を傍聴しましょう!

次回の定例会は12月に開催されます。
(広報無線でもお知らせします。)

議会中継(生放送)については、町内
在住者でHOTCNwarpに加入している
方が視聴可能です。

中継 ~ <http://intra.maoi-net.jp/>



一般質問等において、質問側(議会)と答弁側(行政)が対面式となりました。

あとがき

明治二十年に開拓の鍬が入られてから、今年で百二十年を迎えました。

九月十二日に、長沼町開基百二十年の記念式典が挙行されました。

幾多の災害や冷害を乗り越えて、今日の長沼町を築かれた先人、先輩の方々に、敬意と感謝を申し上げたいと思います。また、二十四年ぶりに榮譽町民になられた田嶋辰美様に、心からお祝いを申し上げます。

九月十五日に行われた記念行事は、あいにくの雨に見舞われましたが、これは「災害は忘れたころにやってくる」という教訓であり、これからも災害に強く、安全で安心して暮らせる長沼町を築いていきたいと思えます。

十一月八日

望月良典